

景観・屋外広告物行政〔良好な景観による地域活性化〕研修の 研修員を募集します！【集合研修】

～良好な景観を保全・再生し、まちの魅力向上・地域活性化を図るためのノウハウを修得～

この研修では、国・地方公共団体の職員を対象に、景観法・屋外広告物法等の関係法令をはじめ、良好な景観を活かしたまちづくりによる地域の魅力や活力の創出などについて、先進的な取組事例の紹介を交え、景観・屋外広告物行政に関わる幅広い知識と実践力を修得できます。

横浜市における景観行政の取組について、東京大学名誉教授・一般社団法人まちの魅力づくり研究室 理事 堀 繁氏より、景観の基礎理論に基づく講義を交えながら現地見学を実施します。

■研修内容

1 講義

- ①「景観法及び景観行政」「屋外広告物法」等
- ②「景観法と地方分権・政策法務」「景観と屋外広告物デザイン」「ランドスケープデザイン実務」等
- ③「景観形成に配慮した色彩計画」「住民参画による景観とまちづくり」「景観まちづくり・屋外広告物行政の取組事例紹介」等

2 課題研究

具体的地区を対象として、景観まちづくりを行う上での（景観・屋外広告物行政上の）課題を抽出し、当該課題解決に必要な具体的な景観計画の改訂提案を行い、班別討議、課題発表（全体討議）を行うゼミナールを実施予定。

3 現地見学

横浜市みなとみらい21地区、山下公園、元町商店街 ほか

■対象者（定員40名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定市、特別区、市、町村の職員で、次のいずれかに該当する者 ※事務系職・技術系職等の別は問いません。

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者

■研修期間・場所・経費

期間：令和6年6月18日（火）～6月28日（金）11日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町 2-2-1

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代等(予定) 34,000 円、移動交通費（調整中）

■募集期間 令和6年4月19日（金）まで

■研修風景

・現地見学



日本丸メモリアルパークにて景観理論を学ぶ



横浜港大栈橋の頭にて景観理論を学ぶ

・ゼミナール課題発表（全体討議）



■令和5年度研修参加者の声（概要）

- 景観施策に関する法制度や関連業務、屋外広告物行政を、基礎から様々な事例や取組みまで幅広く学べ、大変勉強になった。（国・市職員）
- 講義を受講できるだけでなく研修員同士で討議するゼミナールもあり、インプットとアウトプットができるカリキュラムであったため、この研修で最大限の学びを得ることができた。また、同じ仕事をしている全国の自治体の方々と意見交換や交流ができたことは大変貴重であった。（市職員）
- 横浜の現地見学では、知識の習得と景観に対する意識向上を図ることができ、非常に有意義であった。（市職員）

募集状況については、国土交通大学校 HP にも掲載しておりますので、ご覧下さい。

（<https://www.col.mlit.go.jp/kenshu.html>）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部 都市計画科 牧野・丸茂

直通：042-321-6947、FAX 042-321-7081

e-mail：col-keikakukanri2@gxb.mlit.go.jp